

都市健康・スポーツ研究センター活動報告  
(2023年1月～12月)

<原著論文>

- Deguchi M, Yokoyama H, Hongu N, Toya A, Matsutake T, Suzuki Y, Imai D, Yamazaki Y, Emoto M, Okazaki K: Does exercise testing with arm crank ergometer substitute for cycle ergometer to evaluate exercise capacity? *Applied Sciences*, 13(23): 12926, 2023. doi: 10.3390/app132312926
- Mizuhara N, Inoue M, Kurotaki H, Matsumoto K, Ogita A, Fujita K: Pterostilbene, a natural methoxylated analogue of resveratrol, exhibits antifungal activity induced by reactive oxygen species production and plasma membrane injury. *Applied Microbiology*, 3(3): 666-674, 2023. doi: 10.3390/applmicrobiol3030045
- Otani H, Okazaki K, Hasegawa H: Editorial: Environmental exercise physiology towards global warming: challenges, applications and future trends. *Frontiers in Sports and Active Living*, 5: 1243587-1243587, 2023.
- Sumi D, Nagatsuka H, Matsuo K, Okazaki K, Goto K: The impact of heat acclimation on gastrointestinal function following endurance exercise in a hot environment. *Nutrients*, 15(1): 216, 2023.
- Yamano S, Tsukuda Y, Mizuhara N, Yamaguchi Y, Ogita A, Fujita K: Dehydrozingerone enhances the fungicidal activity of glabridin against *Saccharomyces cerevisiae* and *Candida albicans*. *Letters in Applied Microbiology*, 76(4): ovad040, 2023. doi: 10.1093/lambio/ovad040
- Yokoyama H, Imai D, Suzuki Y, Ogita A, Watanabe H, Kawabata H, Miyake T, Yoshii I, Tsubouchi S, Matsuura Y, Okazaki K: Health literacy among Japanese college students: association with healthy lifestyle and subjective health status. *Healthcare*, 11(5): 704, 2023. doi: 10.3390/healthcare11050704
- 松竹貴大, 夏原隆之: 間欠的運動における強度の違いがサッカー選手の認知機能に及ぼす影響. *体育学研究*, 68: 131-141, 2023. doi: 10.5432/jjpehss.22084

<その他の論文、プロシーディング、寄稿>

- Yokoyama H, Deguchi M, Hongu N: How do para-athletes perceive their diet and dietitians? A pilot study based on interview survey. *Annals of Nutrition and Metabolism*, 79 Suppl. 1: 776, 2023. doi: 10.1159/000530786
- 岡崎和伸, 本山貢: 巻頭言: 人生100年時代の元気長寿のための身体機能—健康幸華齡(サクセスフルエイジング)のためのフィットネス—. *介護予防・健康*

づくり, 10(1): 2-4, 2023.

- 岡崎和伸: 元気長寿のための身体機能・環境適応能. 介護予防・健康づくり, 10(1): 24-27, 2023.
- 岡崎和伸: レース後半に起こる「バテる」を科学する. ランニングマガジン クリール, 2024(1): 10-13, 2023.
- 岡崎和伸: 特集 筋痙攣. スポーツ現場における応急処置—AED から骨折固定, 止血法まで—. 臨床スポーツ医学, 40(12): 1224-1227, 2023.
- 横山久代: フレイルと転倒. 介護予防・健康づくり, 10: 9-12, 2023. ISSN: 2434-1614
- 吉井泉: 打撃競技と動体視力. 空手 LIFE, 2023(3-4): 64-65, 2023.

#### <学会発表>

- Okazaki K, Toya A, Shirai N, Enomoto Y: Research for the relationship between physiological factors and the improvement in endurance athletic performance with prolonged training. ARIHHP Science Week 2023 (Tsukuba), February 18-19, 2023.
- Okazaki K, Toya A, Igarashi Y: A comparison between heat and temperate-cool environment regarding changes in core temperature with regular exercise: a meta-analysis of randomized controlled trials. APS Summit 2023 (Long Beach, USA), April 20-23, 2023.
- Matsutake T, Natsuhara T: Cognitive functions of football players undergoing intense intermittent exercise. World Congress on Science and Football 2023 (Groningen, Netherlands), May 24-26, 2023.
- Deguchi M, Yokoyama H, Hongu N, Toya A, Hirai H, Imai D, Okazaki K: Assessment of exercise capacity using arm crank ergometer among healthy adults. 2023 ACSM Annual Meeting & World Congresses (Denver, USA), May 30-June 2, 2023.
- Matsuo K, Okazaki K, Goto K, Sugita M: The relationship between physical characteristics and composition of gut microbiota in marathon runners. 2023 ACSM Annual Meeting & World Congresses (Denver, USA), May 30-June 2, 2023.
- Okazaki K, Toya A, Igarashi Y, Imai D, Suzuki Y, Yokoyama H, Kobayashi H, Sasahara I, Tsuneyoshi Y, Nakamura M: Amino acids in beverage enhance body fluid retention and plasma volume recovery in dehydrated men. ACSM 2023 Annual Meeting & World Congresses (Denver, USA), May 30-June 2, 2023.
- Kato T, Honda K, Umeno S, Yoshii I, Takami K, Sugajima Y: Eye-tacking analysis during volleyball spike using wearable device. European College of Sports Science 2023 (Paris, France), July 4-7, 2023.

- Sugajima Y, Kato T, Sakamoto S, Nishimura M, Nomura U, Yoshida M, Yoshii I: Features of visual search behavior during ball tracking in university table tennis. European College of Sports Science 2023 (Paris, France), July 4-7, 2023.
- Suzuki Y, Hahn M, Enomoto Y: Changes in spatiotemporal parameters during long distance running. 29th Congress of International Society of Biomechanics (Fukuoka, Japan), July 30-August 3, 2023.
- Ilhamzah, Yamaguchi Y, Ogita A, Fujita K: Persimmon tannin promotes the growth of *Saccharomyces cerevisiae* under ethanol stress. The 75th Annual Meeting of the Society of Biotechnology of Japan (Nagoya, Japan), September 3-5, 2023.
- Ogita A, Murata W, Sakai A, Yamauchi K, Yamaguchi Y, Fujita K: Expression of multiple anti-aging effects depend on polarity of immature pear extract constituents. 56th Australian Association of Gerontology Conference (Gold Coast, Australia), November 14-17, 2023.
- Yamauchi K, Yamauchi M, Ichikawa T, Yoshida H, Ogita A, Hasegawa H, Hoshino M, Shiojima E: Do insoles improve gait in older persons? Evaluating gait with/without insoles using drone photography. 56th Australian Association of Gerontology Conference (Gold Coast, Australia), November 14-17, 2023.
- 三宅孝昭, 田中敏也: 20年間の幼児の生活状況の検討—2021年度生活習慣調査と2000年度生活習慣調査の比較から—。日本幼少児健康教育学会第41回大会(埼玉), 2023.2.24-25.
- 山下和彦, 渡辺一志, 五百藏正雄, 本宮暢子, 岡崎和伸: 標的競技のパフォーマンスと呼吸・循環応答について。日本体力医学会近畿地方会(大阪), 2023.3.11.
- 川端悠, 坪内伸司, 三宅孝昭, 吉井泉, 松浦義昌: 生体電気インピーダンス法による身体組成計測から体力を予測する試み。第22回日本体育測定評価学会・第5回身体科学研究会合同大会(横浜), 2023.3.12.
- 五十嵐裕, 戸谷敦也, 今井大喜, 木村祐, 宮本正教, 岡崎和伸: ウェアラブルデバイスを用いた運動時の深部体温の変動予測。第37回エレクトロニクス実装学会春季講演大会(相模原), 2023.3.13-15.
- 村田和加恵, 山口良弘, 荻田亮, 藤田憲一: 微小管重合阻害剤添加細胞におけるミトコンドリアの融合・分裂異常。日本農芸化学会2023年度大会(オンライン開催), 2023.3.14-17.
- 北野友梧, 横山久代, 鈴木雄太, 松竹貴大, 岡林恵: 基本チェックリストで評価した地域住民のフレイルの状況と体型との関係。第10回日本介護予防・健康づくり学会(大阪), 2023.3.17-18.
- 横山久代, 北野友梧, 間島亜希子, 岡林恵: 基本チェックリストで評価した地

域住民のフレイルの状況と転倒リスクとの関係. 第 120 回日本内科学会総会・講演会 (東京), 2023.4.14-16.

- 岡崎和伸, 戸谷敦也, 白井奈々絵, 榎本靖士: 陸上中長距離選手における有酸素性運動能およびランニングコストとヘモグロビン量との関係. 第 31 回日本運動生理学会大会 (茨城), 2023.8.23-24.
- 夏原隆之, 國部雅大, 三枝巧, 小嶋岳, 松竹貴大, 小井土正亮, 中山雅雄: サッカーにおける首振り行動に関するセンサベースの検出手法開発の試み. 日本体育・スポーツ・健康学会 第 73 回大会 (京都), 2023.8.30-9.1.
- 山内賢, 市河勉, 荻田亮, 吉田弘法, 長谷川弘道: インソール装着歩行は高齢者の転倒予防支援に貢献するのか? 歩容と足底圧変化の事例. 日本体育・スポーツ・健康学会第 73 回大会 (京都), 2023.8.30-9.1.
- 田村桃子, 山口良弘, 荻田亮, 藤田憲一: ショウガ辛味成分 6-shogaol とエタノールの併用による抗真菌効果とその作用機序. 第 75 回日本生物工学会大会 (愛知), 2023.9.3-5.
- 村田和加恵, 山瀬優日, 山口良弘, 荻田亮, 藤田憲一: 出芽酵母における微小管重合阻害剤添加細胞のミトコンドリアの融合・分裂異常. 第 75 回日本生物工学会大会 (愛知), 2023.9.3-5.
- 夏原隆之, 松竹貴大, 菅生貴之, 松尾元太, 中山雅雄: サッカーにおいて選手が感じるコーチのリーダーシップスタイルと人間関係は素早く安定した意思決定に影響を与えるか? 日本スポーツ心理学会第 50 回大会 (東京), 2023.9.30-10.1.
- 松竹貴大, 中田大貴, 松尾元太, 夏原隆之, 實宝希祥, 渡邊浩輝, 菅生貴之: サッカー選手の速い状況判断には強い反応抑制が必要. 日本スポーツ心理学会第 50 回大会 (東京), 2023.9.30-10.1.
- 渡邊浩輝, 有井大芽, 松竹貴大, 小谷泰則, 菅生貴之: 特性不安の高い傾向のアスリートの中枢情報処理能力の評価—Go/No-go 課題を用いた視覚刺激における P300 を指標として—. 日本スポーツ心理学会第 50 回大会 (東京), 2023.9.30-10.1.
- 山内賢, 橋口普, 山内めい, 市河勉, 吉田弘法, 長谷川弘道, 荻田亮, 青山哲也: ドローンを用いて歩容を解析する新たな試み—分析方法の事例報告—. 第 27 回日本ウォーキング学会 (鹿児島), 2023.10.28-29.
- 横山久代: オーラルフレイルは地域住民の転倒イベント発生に寄与する. 第 34 回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (横浜), 2023.11.11-12.
- 細野雅子, 池淵充彦, 後藤航, 掛屋弘, 岡崎和伸, 野村恭代: 癌腫を問わず取り入れたい運動療法—がんプロ事業から地域での展開を目指して—. 第 63 回

日本核医学会学術総会（大阪），2023.11.16.

#### <主催セミナー>

- 三宅孝昭: 第16回子どものからだと心・西日本研究会議 in 大阪(大阪), 2023.6.3.
- 川端悠, 小笠原佑衣, 堺市, 大塚製薬, 竹井機器工業: すぽーつあどべんちやー (大阪), 2023.10.1.
- 川端悠, 山次俊介, 大西史晃: NSCA ジャパン関西 AD セミナー (大阪), 2023.12.10.

#### <講演・シンポジウム>

- 横山久代: 糖尿病と身体活動. 住友ファーマ(株)社内研修会(大阪), 2023.1.24.
- 岡崎和伸: 社会のニーズに応える健康経営・スポーツ科学の取組み. 地域社会におけるスポーツ・健康への社会的ニーズの高まり—大阪・関西万博とその後を見据えたビジネスアイデアを探る—. 令和4年度大阪シティ信用金庫・大阪公立大学・産学連携セミナー(大阪), 2023.2.3.
- 今井大喜: 寒さに対抗するための適応反応と戦略. 大阪公立大学文化交流センター専門家講座・スポーツコース(大阪), 2023.2.7.
- 今井大喜: 寒さに負けないからだづくり. NPO法人シニア自然大学校CITYカレッジ「みぢかな健康科」(大阪), 2023.2.27.
- 岡崎和伸: 科学情報提供: 暑熱順化・高地トレーニング. 第2回大学関係者向け長距離説明会(オンライン開催), 2023.3.7.
- 今井大喜: 運動前の全身皮膚冷却が運動パフォーマンスを低下する種々要因とその連関. 第37回日本体力医学会近畿地方会シンポジウム「運動・環境ストレスに対する生体の適応反応」(大阪), 2023.3.11.
- 岡崎和伸: 元気長寿のための身体機能・環境適応能. 第10回日本介護予防・健康づくり学会(大阪), 2023.3.17-18.
- 横山久代: フレイルと転倒予防. 第10回日本介護予防・健康づくり学会(大阪), 2023.3.17-18.
- 岡崎和伸: スポーツヘルスケアプログラム: 健康・スポーツ科学×情報学. 「繋がる」を広げる—「×情報学」による分野横断型研究の促進—. 大阪公立大学大学院情報学研究科設置記念シンポジウム(堺), 2023.4.7.
- 吉井泉: スペシャルオリンピックスの理解とコーチの役割. SON和歌山認定コーチ勉強会(和歌山), 2023.5.20.
- 吉井泉: 高校野球におけるスポーツビジョンの活用. 大阪府立淀川工科高校(大阪), 2023.5.26.

- 吉井泉：持続可能な組織運営について．SON 近畿ブロック勉強会（大阪），2023.6.18.
- 横山久代：働く世代からのフレイル予防．（株）ケーエスケー社内研修会（大阪），2023.7.26.
- 岡崎和伸：スポーツ科学の労働・運動現場への応用—ウェアラブルデバイスを用いた運動・スポーツ時の深部体温変動や体力の推定—．2023 年度第 2 回 WOLL イノベーションセミナー（大阪），2023.8.30.
- 岡崎和伸：「スポーツ科学×情報学」スポーツ科学の立場から．シンポジウム：際を究める—「×情報学」による分野横断型研究@OMU—．第 22 回情報科学技術フォーラム（FIT2023）（堺），2023.9.6.
- 横山久代：糖尿病と運動・スポーツ—気合い・根性に頼らない習慣化のために—．日本スポーツ栄養学会第 9 回大会（滋賀），2023.9.9-10.
- 荻田亮：エネルギー代謝とメタボリックシンドローム．NPO 法人シニア自然大 学校 CITY カレッジ講座「みぢかな健康科」（大阪），2022.9.11.
- 鈴木雄太：ウェアラブルセンサを用いたスポーツ動作の評価と今後の展望．第 11 回健康運動科学懇話会（大阪），2023.10.14.
- 岡崎和伸；運動・労働時の深部体温の変動予測と暑熱順化トレーニング評価システム．大阪公立大学 新技術説明会（オンライン開催），2023.10.31.
- 岡崎和伸：高所トレーニング研究の最新情報．第 24 回高所トレーニング国際シンポジウム 2023 in Tomi（東御），2023.11.12.
- 岡崎和伸：健康寿命を延伸する運動，栄養，生活習慣．大阪船舶倶楽部講演会（大阪），2023.11.15.

#### <フォーラム・ワークショップ>

- 三宅孝昭：第 5 回みいけマラソン大会．御池台校区連合自治会（大阪）．2023.1.15.
- 三宅孝昭：ラジオ体操．第 4 回みいけ学校ごっこ．御池台校区まちづくり協議会（大阪），2023.3.21.
- 横山久代：働く世代からのフレイル予防—もずやんと一緒に?! かんたんエクササイズ—．健活おおさかセミナー（オンデマンド配信），2023.7.14-7.30.
- 今井大喜：「研究紹介」運動前の寒冷曝露と精神疲労による二重ストレスが無酸素性運動能に及ぼす作用機序の解明．第 11 回健康運動科学懇話会 1 枚スライド話題提供（大阪），2023.10.14.
- 松竹貴大：「研究紹介」サッカー選手の速い状況判断には強い反応抑制が必要．第 11 回健康運動科学懇話会 1 枚スライド話題提供（大阪），2023.10.14.
- 三宅孝昭：モルック体験 マルシェ de みいけ．御池台校区まちづくり協議会．

みいけ子ども食堂（大阪），2023.11.26.

### <外部資金獲得>

- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「身体活動量の多さが幼児の健康発達に及ぼす影響」研究代表者：三宅孝昭
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「脊髄損傷を伴うパラアスリートのスポーツ活動時における糖質摂取戦略の確立」研究代表者：横山久代
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「視覚負荷効果を利用した歩行機能改善トレーニングの検討」研究代表者：吉井泉
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「運動前の寒冷・精神性ストレスによる運動パフォーマンス低下への対抗戦略」研究代表者：今井大喜，研究分担者：岡崎和伸，横山久代
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「寒冷・精神性による複合ストレスが運動能に及ぼす作用機序の解明」研究代表者：今井大喜，研究分担者：岡崎和伸，横山久代
- 科学研究費補助金・若手研究「サッカー選手の非意識的反応に関する認知行動学的研究」研究代表者：松竹貴大
- 科学研究費補助金・基盤研究（B）「暑熱・低酸素環境下における運動ストレスが腸管機能維持と腸内細菌の役割に関する研究」研究分担者：岡崎和伸
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「アンチマイシン系抗生物質由来の炎症性サイトカイン産生を抑制する活性分子の探索研究」研究分担者：荻田亮
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「Power of Nutrition：パラアスリートの競技力と健康意識が向上する栄養サポートの確立」研究分担者：横山久代
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「吹き戻し棒を応用した肺機能評価機器の開発」研究分担者：横山久代，川端悠
- 科学研究費補助金・基盤研究（C）「慣性センサーと AI を用いたランニングフォームの評価・診断方法の開発」研究分担者：鈴木雄太
- 大阪府受託研究「令和 5 年度大阪府健康格差の解決プログラム促進事業（プレフレイル）業務」研究担当者：横山久代（代表），北野友梧
- 堺市受託研究「子どもの可能性発掘事業」研究担当者：川端悠
- 大阪市立大学知と健康のグローバル拠点事業推進研究「熱中症予防と競技パフォーマンス向上のための暑さに対する‘強さ’と‘馴れ’の判定システムの開発と現場応用」研究代表者：岡崎和伸，研究分担者：横山久代，今井大喜，鈴木雄太
- ARIHHP 公募型共同利用・共同研究「持久性競技パフォーマンスと血液量の関

- 連に関する研究—縦断的追跡調査による検討—」研究代表者：岡崎和伸
- 帝人株式会社共同研究「消防活動時に影響を与える生体データに関する為の研究」研究代表者：岡崎和伸
  - COSPA ウェルネス共同研究「低酸素環境化（高度 2,000～3,000 m）における健康者（一般市民）へのランニングパフォーマンス・健康向上のためのトレーニング方法・指導の有用性に関する検証」研究代表者：岡崎和伸
  - ミラーフィット株式会社共同研究「ミラーフィット（健康）スコアの策定」研究代表者：岡崎和伸
  - 飯田産業スマートライフサイエンスラボ共同研究. 研究代表者：岡崎和伸，研究分担者：鈴木雄太
  - 和歌山県立医科大学みらい医療推進センター令和 5 年度障害者スポーツ医科学研究拠点共同研究「パラアスリートの競技力と健康意識を向上させるカスタムメイド型栄養サポートの確立に向けたパイロットスタディ」研究分担者：横山久代

#### <教育関連活動>

- 岡崎和伸：自宅でできる運動で持久力・筋力アップ. 令和 4 年度大阪市スポーツ推進委員スキルアップ講習（北区民センター，大阪），2023.1.12.
- 岡崎和伸：自宅でできる運動で持久力・筋力アップ. 令和 4 年度大阪市スポーツ推進委員スキルアップ講習（西区民センター，大阪），2023.1.21.
- 岡崎和伸：消防隊員のための熱中症対策・暑熱順化トレーニング. 消防職員幹部教育初級幹部科第 34 期講習会（各務原），2023.1.23.
- 岡崎和伸：自宅でできる運動で持久力・筋力アップ. 令和 4 年度大阪市スポーツ推進委員スキルアップ講習（北区民センター，大阪），2023.1.26.
- 岡崎和伸：自宅でできる運動で持久力・筋力アップ. 令和 4 年度大阪市スポーツ推進委員スキルアップ講習（城東区民センター，大阪），2023.2.8.
- 川端悠：運動実践型ヘルス・イノベーション・ラボ. 大阪公立大学公開講座（大阪），2023.5.10-6.28.
- 岡崎和伸：環境と生理. 令和 5 年度公益財団法人日本パラスポーツ協会公認パラスポーツコーチ養成講習会（東京），2023.6.25.
- 岡崎和伸：最新のコンディショニング事情—生理と環境—. 令和 5 年度公認パラスポーツトレーナー養成講習会（横浜），2023.7.29.
- 松竹貴大：大学スポーツ資源を活用した異世代交流（サッカー）. 堺市中学校体育連盟（大阪），2023.7.29.
- 松竹貴大：子どものやる気を高めるコーチングとは？大阪公立大学出前授業，

大阪府立市岡高等学校（大阪），2023.7.31.

- 松竹貴大：特別国民体育大会近畿ブロック大会サッカー競技，成年男子大阪府代表コーチ．大阪府サッカー協会（大阪），2023.8.19.
- 横山久代：その情報，信頼できる？—健康 正しい意思決定で—．コラム「ご近所のお医者さん」毎日新聞，2023.8.22.
- 岡崎和伸：運動・活動時の熱中症対策—教育現場における取り組みに向けて—．令和5年度第1回学校保健研修会（大阪），2023.9.30.
- 川端悠：ストレッチング&ウォーキング．大阪公立大学公開講座（大阪），2023.10.25-12.20.
- 松竹貴大：やる気を高める方法—スポーツ心理学の活用—．大阪公立大学出前授業，大阪府立八尾高等学校（大阪），2023.11.17.
- 横山久代：ヘルスリテラシーの向上を—健康情報を適切に活用する能力—．時事メディカル，時事通信社，2023.11.23.
- 岡崎和伸：消防隊員のための熱中症対策・暑熱順化トレーニング．消防職員幹部教育初級幹部科第35期講習会（各務原），2023.12.7.
- 川端悠：大阪公立大学アメリカンフットボール部パラディンズ，ストレングスコーチ．

#### <外部委員等>

- Okazaki K: Nutrients, Editorial Board Member
- Okazaki K: Frontiers in Physiology, Research Topic Editor
- Okazaki K: Frontiers in Physiology, Section Exercise Physiology, Editor
- 岡崎和伸：日本オリンピック委員会 強化スタッフ（医・科学スタッフ）
- 岡崎和伸：日本陸上競技連盟科学委員会 委員
- 岡崎和伸：陸上競技研究紀要編集委員会 委員
- 岡崎和伸：飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア医科学サポートプロジェクト会議 委員
- 岡崎和伸：大阪市教育委員会 部活動のあり方研究及び地域移行に関する有識者会議 委員
- 岡崎和伸：第2期大阪市スポーツ振興計画施策にかかる有識者会議 委員
- 岡崎和伸：公益社団法人全国大学体育連合近畿支部 運営委員
- 岡崎和伸：日本体力医学会近畿地方会 幹事
- 岡崎和伸：日本介護予防・健康づくり学会 理事

- 岡崎和伸：高所トレーニング環境システム研究会 専門委員
- 岡崎和伸：日本トレーニング科学会 理事
- 岡崎和伸：大阪体育学会 理事
- 岡崎和伸：大阪体育学研究 編集委員長
- 岡崎和伸：日本生理学会 評議員
- 岡崎和伸：日本生理人類学会 代議員
- 岡崎和伸：日本生気象学会 評議員
- 岡崎和伸：日本登山医学会 評議員
- 岡崎和伸：日本介護予防・健康づくり学会大会第10回記念大会 大会長
- 荻田亮：バイオ産業研究会 幹事
- 三宅孝昭：堺市スポーツ推進審議会 委員（副会長）
- 三宅孝昭：日本幼少児健康教育学会 副理事長
- 三宅孝昭：日本幼少児健康教育学会 総務委員会委員長
- 三宅孝昭：日本幼少児健康教育学会 国際交流委員会副委員長
- 三宅孝昭：日本幼少児健康教育学会 将来構想委員会ワーキング B 部会長
- 三宅孝昭：日本幼少児健康教育学会 学会誌編集委員
- 三宅孝昭：子どものからだと心・連絡会議全国委員
- 三宅孝昭：日本幼少児健康教育学会第42回大会【秋季：広島大会】組織委員
- 三宅孝昭：関西学生ソフトボール連盟 理事
- 横山久代：日本糖尿病学会 学術評議員
- 横山久代：大阪府医師会健康スポーツ医学委員会 委員
- 横山久代：大阪市地域リハビリテーション活動支援事業委託先事業者選定会議委員
- 横山久代：堺市文化観光局指定管理者候補者選定委員会 委員
- 横山久代：日本臨床スポーツ医学会 代議員
- 横山久代：関西臨床スポーツ医・科学研究会 幹事
- 横山久代：透析運動療法研究会 世話人
- 横山久代：大阪糖尿病協会 顧問医
- 横山久代：第42回大阪国際女子マラソン 大会医事（大阪）
- 横山久代：大阪マラソン2023 大会医事（大阪）
- 横山久代：第14回おおさか子どもEKIDEN大会 大会医事（大阪）
- 横山久代：第23回大阪府障がい者スポーツ大会陸上競技 大会医事（大阪）
- 横山久代：大阪ロードレース 大会医事（大阪）
- 吉井泉：NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・和歌山 副理事長

- 吉井泉：NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・和歌山・ボウリング競技ヘッドコーチ
- 吉井泉：一般社団法人行動評価システム研究所 スポーツビジョン部門チーフディレクター
- 川端悠：NSCA ジャパン アシスタント地域ディレクター
- 川端悠：日本サッカーサイエンス研究会 理事
- 川端悠：日本体育測定評価学会 理事
- 川端悠：日本教育医学会 理事
- 今井大喜：住吉区生涯スポーツ事業運営協議会 委員
- 鈴木雄太：和泉市スポーツ推進審議会 委員
- 松竹貴大：日本スポーツメンタルトレーニング指導士会連絡協議会 委員

#### <産業財産権等>

- 鈴木雄太，岡崎和伸，鈴木崇士，森和彦，松本浩一：座標変換方法，座標変換装置，動作解析方法，動作解析装置，及びプログラム．特願 2023-019703.